

7月4日（月）自由

ふくざわゆきちせんせい がくもん じゆう
福沢諭吉先生の「学問のすすめ」から、自由

について、紹介（しょうかい）します。

ふくざわせんせい じゆう ちが ひと
福沢先生は「自由とわがままの違いは、人の
のじゃまをするかしないか」だと

い っ 言っています。わ 分かりますか？

ふくざわせんせい い
福沢先生は、わがままについて、こんなふうに言っています。

ひと めいわく たと でんしゃ なか
「人の迷惑（めいわく）になること」。例えば、電車（でんしゃ）の中で、ものすごく
おお こえ はな おんがく き ほか ひと
大きな声（おおこえ）で話（はな）したり、音楽（おんがく）を聴（き）いたりしていたら、他の人（ほかひと）に
めいわく ひと
迷惑（めいわく）ですね。人のじゃまになります。

もう一つ、自分（じぶん）のお金（かね）を好き（す）放題（ほうだい）に使う（つか）ことも、わがまま
だと、福沢先生（ふくざわせんせい）は言（い）っています。なぜか（なぜか）という（い）と、その人（ひと）が
たくさんむだづかいを（ほかひと）すると、他の人（ほかひと）もマネ（まね）をするかもしれ
ない、わる えいきょう あた
ない、悪い影響（わるえいきょう）を与（あた）える、やっぱり（やっぱり）これも、人（ひと）に迷惑（めいわく）をかけ
ること（こと）ということです。

ひと めいわく ひと わる えいきょう あた
人（ひと）に迷惑（めいわく）をかけない（かけない）こと、人（ひと）に悪い影響（わるえいきょう）を与（あた）えない（あた）こと、
これが自由（じゆう）だ（だ）と言（い）っています。これを（これを）守（まも）って、好き（す）勝手（かって）にする
こと（こと）が自由（じゆう）です。

